

## 2 連携研究一覧

### 学部間共同研究

教員名	研究課題
◎酒井 正幸 石崎 友紀 吉田 和夫 張 浦華 細谷 多聞 町田 佳世子 大淵 一博 柿山 浩一郎 斉藤 雅也 片山 めぐみ 守村 洋	「癒し」・「高揚」効果の得られる動物園のデザイン提案：札幌市円山動物園を事例として
◎羽深 久夫 那須 聖 河野 総子 星 美和子	看護活動における作業環境の改善に向けた基礎的研究：ナースステーションのあり方と看護師の動作空間のあり方の調査研究
◎大淵 一博 樋之津 淳子 吉川 由希子 太田 晴美	OSCE運営支援システムの開発
◎松浦 和代 細谷 多聞 斉藤 雅也 吉川 由希子 福島 眞里	小児・母性看護学領域で活用できる感性教材モデルの開発と有用性の検討：造作模型を用いた新生児の「やわらかさ」「温もり」の再現
◎大野 夏代 細谷 多聞 樋之津 淳子 三上 智子 鶴木 恭子	病室環境における看護作業の「快適性」実現のための提案型研究

◎印：研究代表者

## 3 個人研究費による研究一覧

### デザイン学部

教員名	研究課題
原田 昭	・札幌市立大学の外部連携環境構築のための研究
吉田 恵介	・地域景観資源評価手法の開発と景観デザイン計画
武邑 光裕	・Creative Commons License における付加ライセンスコード規程ならびに倫理的使用規範などの汎用規則の設定によるコンテンツ流通頒布の促進による連関収益ストリームの生成モデルの研究
石崎 友紀	・地域様式のデザイン製品開発（セミプロダクト、クラフト、福祉機器などの造形デザイン）
上遠野 敏	・現代美術創作研究 ・同時代の美術研究 ・日本の美意識の研究
齋藤 利明	・オールビスクによる創作人形制作研究と人形を主体とした空間演出
酒井 正幸	・ユニバーサルデザイン研究 ・動物園のランドデザイン研究 ・環境フィールドとしての芸森キャンパスの活用のための基礎研究
城間 祥之	・3D CADによるRapid Prototyping向き形状モデリング法に関する研究
杉 哲夫	・プロダクトデザイン事例研究 ・デザインマネジメント事例研究 ・デザイナーの職能資格認証研究
中原 宏	・市街地の再生に関する研究－大規模住宅団地を事例として－

概要

教育活動

研究活動

社会活動

入学者選抜結果

附属図書館

役員会、経営審議会  
及び教育研究審議会

学内運営の概要

資料

教員名	研究課題
羽 深 久夫	・北海道における歴史的建造物の保存・再生・活用 ・米国・東欧・北欧における木造建築の保存・再生・活用 ・世界の高等教育機関における建築教育調査と相互交流
原 俊彦	・ドイツと日本における無子の増加に関する研究 ・超少子高齢化・人口減少社会に対応した社会保障システムのデザイン ・日本の長期出生動向に関する分析
望月 澄人	・CGアニメーションの制作
矢部 和夫	・湿原景観の保全と再生に関する研究
吉田 和夫	・組織活性化におけるVI（ビジュアル・アイデンティティ）の役割とその生成について
エル サニ マロアン	・Research about Creative Industries-focusing on the specific regional aesthetics of the music industry in the region Sapporo/Hokkaido
武田 亘明	・情報を読み解く力の育成教育に関する研究
張 浦華	・工業製品の形態に対する生理的快・不快反応と嗜好満足度との相関関係
フィッシャー ニーナ	・Research about the necessity of an International Contemporary Art Biennial for the cultural and structural development of the region Sapporo/Hokkaido
細谷 多聞	・環境情報の電子化とその活用に関する研究
町田 佳世子	・非言語コミュニケーション（笑顔）の相互作用 ・コミュニケーションストレスの対処 ・英語 e-learningの活用と効果
大 測 一博	・デザイン学習者向け教材の開発と教育効果測定に関する研究
柿山 浩一郎	・製品・サービス発想における、リアルタイム集団アイデア発想システムの開発
斉藤 雅也	・建築の環境技術と住まい手の環境調整行動の繋がりに関する研究
那 須 聖	・図形による内部と外部の発生
福田 大年	・情報蓄積型デジタルコンテンツの展開に関する研究
松井 美穂	・アメリカ文学におけるモダニズムとジェンダー－南部女性作家を中心に－
三谷 篤史	・平面2自由度を有する振動機構の開発
山田 良	・地域再生を目的とした景観再評価に関する研究（札幌地区における建築・アートの実施設計を通じて）
片山 めぐみ	・世界遺産知床におけるツーリズムに関する研究
須之内 元洋	・デザインアーカイブを核としたメディア構築

## 看護学部

教員名	研究課題
中村 恵子	・成人看護学領域の技術獲得へのプロセスとその検証
加藤 登紀子	・女性管理職の昇格における影響要因と昇格後の活動の変化に関する研究
河野 總子	・看護職の組織コミットメントと職務満足調査－看護管理者が副院長である施設と看護部長の施設の比較検討－
坂倉 恵美子	・積雪寒冷地における高齢者の主観的幸福感の関連要因分析
スーディ神崎 和代	・沖家室島高齢者と岩崎村在住高齢者の転倒、転倒リスク、戸外で過ごす時間の関係 ・財政再建途上の道内地方自治体における在宅サービス実態に即応した現任者研修の試み
樋之津 淳子	・OSCEによる1年生の基礎看護技術の到達度評価について
松浦 和代	・母親の育児に対する自己効力感と子どもの病気後の生活復調に関する検討
宮崎 みち子	・胎児の生きる権利に関する研究

教員名	研究課題
大野 夏代	・国際的に通用する看護職の人材育成 ・病床環境の安全に関する研究 ・指圧マッサージの看護臨床応用
清水 光子	・保健師の専門性に関する研究
須田 恭子	・2、3年目看護師の職場適応と支援モデルの検証：救急部門以外の病棟における活用と課題
守村 洋	・メンタルヘルスに関する研究（主として精神障害者への地域生活支援および自殺予防に関する研究）
吉川 由希子	・幼児をもつ母親の育児行動に対する自己効力感の検討 ・小児看護学臨地実習における病棟スタッフの役割意識の検討
菊地 ひろみ	・在宅看護サービスの多様化に関する実態調査
佐藤 公美子	・占領期における看護改革に関する研究 ・基礎看護技術、看護過程における模擬患者（SP）導入の検討
菅原 美樹	・救急看護認定看護師の看護ケアに対する看護管理者の評価に関する研究
高室 典子	・子育て支援の実践に関する研究
新納 美美	・人の心理社会的健康を育成できるコミュニティの形成に関する研究
藤井 瑞恵	・糖尿病患者の食事習慣変容を支援するための研究
星 美和子	・Self-Transcendence, Vulnerability, and Well-being in Hospitalized Japanese Elders
村松 真澄	・口腔アセスメントと口腔ケアプランに関する研究
保田 玲子	・住民の地域参加と健康なまちづくりに関する研究
渡邊 由加利	・妊娠期にある夫婦に対する援助方法の検討 ・看護過程論の授業展開の工夫 ・看護実践能力育成教育としての目的客観的臨床能力試験（OSCE）の取り組み－1年次学生の到達度と評価内容の検討－
太田 晴美	・災害看護啓発活動を行うシステム作り－人材育成に焦点をあてて－ ・効果的な客観的臨床能力試験（OSCE）実施・運営を目指して－パーソナルコンピューターを活用したシステム構築－ ・大学が地域の病院と連携する意義
神島 滋子	・脳損傷の認知機能障害スクリーニングツールの開発に向けた研究
河村 奈美子	・発達段階各期における精神保健と看護
進藤 ゆかり	・痛みを抱えた高齢者や積雪寒冷地域に居住する高齢者の健康生活に関する研究 ・老年看護教育に関する研究
多賀 昌江	・出産に立ち会う夫の心理と育児期への影響
塚辺 繭子	・支援専門職のサポートに関する研究－北海道における産業看護職の実態－ ・子どもの虐待等に関わる保育士が経験する負担と対処
照井 レナ	・COPD（慢性閉塞性肺疾患）の在宅療養者に対する家族のケアリング実践の様相
松村 寛子	・保健師の育児支援に関する研究
三上 智子	・出産後の母親に対する禁煙指導－看護基礎教育における検討－
工藤 京子	・呼吸器疾患患者の、患者会に対する期待と役割
小坂 美智代	・外来治療を受けるがん患者への支援プログラム構築に向けた基礎的研究
鶴木 恭子	・重曹による清拭が皮膚表面に与える影響
原井 美佳	・高齢者看護と看護教育
福島 眞里	・二分脊椎児のライフステージからみた発達課題
淵本 雅昭	・臨床看護師の倫理的葛藤場面に対する認識について

概要

教育活動

研究活動

社会活動

入学者選抜結果

附属図書館

役員会  
及び教育  
研究審議会

学内運営の概要

資料